

事例5 夜間の歩行者・自転車



●まだ遠くだと
思っていた車が!!



暗い夜道。黒っぽい服装をして道路を横断。右側からの車は接近に来ていたが、左側は車のライトが遠くに見えたので右側からの車の通過を待って、横断した。その時、左側の車と衝突しそうになった。



交通安全のポイント

- 夜間は車のスピードや距離が分かりにくいので、昼間以上にしっかりと安全確認をする。
- 道路照明のあるところなど明るい場所を横断する。
- 夜間、車の運転者は、対向車のライトで目がくらみ、歩行者がよく見えないことがあるので、車の通過直後の横断はしない。
- 横断中は、道路の中央でもう一度左右の安全確認をし、素早く横断する。
- 反射材を身に付ける。明るい目立つ色の服装をする。